



希望あふれる新年のスタートを！

校長 吉満 昭代

明日から冬休みです。今学期も、コロナ禍により、様々なことが心配されましたが、子供たちは、登校すればいつも大変元気で、毎日充実した学校生活を過ごすことができました。また、運営方法を工夫しながら、運動会をはじめ、修学旅行、市陸上記録会、集団宿泊学習、学習発表会、持久走大会など、多くの子供たちの活躍を学校内外で見ることができました。これもひとえに保護者の皆様、地域の皆様の温かいご支援とご協力の賜物と深く感謝申し上げます。

12月4日、3年ぶりに開催された市駅伝競走大会では、粟ヶ窪チームが総合優勝を飾られました。チームのたすきに思いを込め、熱い声援を受け、力強く走る選手の皆さんの姿に感動し、元気と勇気をもらいました。本当におめでとうございました。（南九州市役所のサイトに、3年生の田中鉄二さんが元気いっぱいゴールする姿の写真が掲載されています。是非ご覧ください。）

さて、17日間の冬休みに入ります。ご家庭や地域では、年末年始の様々な行事（年末の大掃除、迎春準備など）があると思いますが、家族や地域の一員として頑張れるように、ぜひ子供たちにも出番や役割を与えていただきたいと思います。また、3年ぶりの行動制限のない年末年始ということで、お正月になれば、親戚が集まったり、外出したりする機会があるかも知れませんが、感染症対策の基本である「手洗い」「マスクの着用を含む咳エチケット」を守りながら、その場に合ったあいさつの仕方や礼儀作法もしっかり学ばせてほしいと思います。

そこで、一人一人の子供たちが、冬休みを充実したものとするために、次のことに頑張ってほしいと思っています。ぜひご家庭でのアドバイスも、よろしくお願いいたします。



1 自分の命は自分で守る。

年末年始は交通量が多くなり、大変危険です。交通ルールをしっかり守り、絶対に交通事故に遭わないようにしてほしいと思います。特に飛び出しをしないように、道路を横断するときは、横断歩道のあるところを右左しっかり確認して渡ってほしいと思います。そして、自転車に乗るときには、必ずヘルメットを着用させてください。

2 家庭学習を計画的に進める。

毎日時間を決めて、特に2学期あまりよくできなかったところを中心に頑張ってほしいと思います。生活のリズムを崩さないように、毎日コツコツと続けることが大事です。特に5年生は、3学期が始まるとすぐに、鹿児島学習定着度調査が実施されますので、その準備をしっかりやっておいてほしいと思います。また、年賀状を書いたり、読書、作文、絵などに挑戦したりするのもいいですね。

3 自ら進んでお手伝いをする。

家族でよく話し合っ、子供たちができるお手伝いを何か一つ、毎日取り組ませてほしいと思います。家族の方も助かるでしょうし、毎日続けることで、家族の一員としての自覚が高まり、自分にもできるという自信（自己肯定感）にもつながると思います。

さて、「年忘れ」という言葉があります。抱えていたストレス、引きずっていた辛さや悲しみを思い切って捨て、身軽になることができたらどんなにいいでしょう。反対に、汗を流して頑張ったこと、辛さを自力で乗り越えられたこと、楽しかったこと、うれしかったこと、小さいけれど確かな成長を感じられたこと、どれも大切だと思います。「年忘れ」の一言ですべてを忘れ去ってしまうのではなく、大切なことを自分の記憶にしっかりと留めるとともに、この1年を振り返り、子供たちには、新たな決意や目標を立てさせ、希望あふれる新年のスタートを切れるようにしていただきたいと思っています。皆様、どうぞ健やかで、よいお年をお迎えください！そして、来年もまた、粟ヶ窪小学校をよろしくお願いいたします！

◇文化芸術による子供育成総合事業 （「ドラムサークル」 11/22）

リズムハートのリズムコミュニケーターの森田孝一郎先生が来校されました。世界中の打楽器（ドラム）を輪（サークル）にして、全児童が打楽器を自由にたたき経験ができました。森田先生のリードでだんだん音が揃っていき、最後には、53人の子供たちと先生方のリズムが一つになりました。一人一人のよさに気づき、「一人はみんなのために みんなは一人のために」という大切なことを学ぶことができました。



【音の楽しさを味わう子供たち】

◇（読書祭り 11/28）

読書月間の取組として、読書祭りを行いました。

図書委員会によるビブリオバトルでは、メンバー全員がバトラーとなり、1分間でお気に入りの本について、詳しく紹介しました。みんなが「読んでみたいな」と感じてもらえるように工夫して発表してくれました。2組に分かれてのビブリオバトルでしたが、全員が説得力のある素晴らしい本の紹介で、甲乙付けがたいバトルとなりました。



【バトラーの子供たち】

◇（人権教室 12/8）

人権擁護委員の方を3名お招きして、人権教室を行いました。人権擁護委員の松窪先生からは、「人と自分をくらすすぎない」というお話がありました。みんな一人一人違うし、違うことが当たり前で、「ちがいはたからもの」という言葉が印象的でした。

これからも、優しい心でみんなを助けることができる粟っ子に成長することを楽しみにしたいと思います。【人権擁護委員の松窪先生】



【人権擁護委員の松窪先生】

◇校内持久走大会(12/1)

本番に向けて、一人一人が目標をもって、朝の時間や体育の時間に一生懸命練習に励んできました。当日は、気温が上がらず寒い日でしたが、子供たちは、練習の成果を100%出し切ろうと、やる気満々でスタートしました。家族の皆様のお支度が力となり、記録を大きく更新する素晴らしい走りを見せてくれました。



◇（南九州市駅伝大会 12/4）

3年ぶりに南九州市の駅伝競走大会が開催されました。粟ヶ窪小学校前をスタートし、川辺文化会館前をゴールに、全20km12区間で行われました。スタートは6年の雪丸心那さん、3区は6年の佃駿翔さんで、アンカーは3年の田中鉄二さんでした。粟ヶ窪地区の選手の皆さんの素晴らしい走りのおかげで、見事1位でゴールしました。粟ヶ窪地区は、6年ぶりの優勝を地区の皆さんと喜び合いました。【粟小前スタートの様子】



◇（門松づくり 12/10）

5年生が地域人材活用として一氏裕二さん、淵田秀典さんを講師にお招きし、PTA生活環境部の皆さんの力を借りて、親子で門松づくりにチャレンジしました。竹の切り方や縄の巻き方、飾り方等のアドバイスをもらいながら立派な門松を完成させました。【門松の前で集合写真】



【門松の前で集合写真】

入賞おめでとう

1 4 回緑茶図画コンクール

【銀賞】 4年 雪丸 苺華

2 4 回かわなべ青の俳句大会

【入選】 1年 西迫 恵麻

「からだじゅう 夏の思いで くろとしろ」

【入選】 6年 粟ヶ窪 尊琉

「きりぎりす ねむりへとさそう 子もり歌」

〔1月の主な行事予定〕

- 1 (日) 元日
- 3 (火) 南九州市二十歳のつどい
- 4 (水) 仕事始め
- 9 (月) (祝) 成人の日
- 10 (火) 3学期始業式 大掃除 (給食あり)
- 14 (土) 土曜授業日
- 16 (月) いじめ問題を考える週間 (~20日)
- 17 (火) 鹿児島学習定着度調査 (5年生) (~18日)
- 19 (木) 避難訓練 (地震)
- 20 (金) BM車
- 23 (月) 家読の日 防犯ブザーの日
- 26 (木) 租税教室 (6年生)
保・小連絡会

